ゆり北

第58号（6期第11号）
発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3－32－4－403
電話03(938)9181番
発行責任者　吉柳俊孝

住宅公団東京北営業所と話し合いを行う

二月九日に、自治会と住宅公団東京北営業所の交渉が行われました。

先に行った団地内総点検活動に基づき「住宅・設備・環境に関する要請書」を一月に提出、その回答を受けて話し合いが行われました。要請項目は、街灯・遊び場・植栽・駐車場・駐輪場・建物などの修繕や増設など三十項目。結果は次の通りです。

◎街灯・遊び場・植栽

十二号棟ゴミ置き場への表示板の設置、遊び場の遊具の塗装（四月以降実施）、フラワーポット・マンホールの取替え・補修、植栽の点検と補植

◎建物・通路・階段

十二号棟の掲示板の大型化、通路シートの凹凸化（コーナー部分・磨耗部分）、メーターボックスに注意シールの貼付など。

なお駐輪場の増設・立体化、一号棟の面格子、新聞受けの改善などについては、他団地との均衡や予算を理由に、平行線で終わりました。

また共益費については、来年度は繰り越しもあり、据え置くとのことです。

未解決の問題については引き続き要請活動を続けます。

共益費にも消費税!!

昨年末、衆議院の強行採決に続き、参議院でも野党の反対のなか「消費税法案」が採択、成立しました。中曽根内閣で廃案になった「売上税」では非課税とされた公団家賃も消費税の課税対象となります。

公団では「家賃×一・〇三」の消費税込みの家賃を、「新家賃」として建設大臣に認可申請し、四月から実施します。さらに、当初非課税と考えられていた「共益費」も課税するとの指示が出されています。また団地サービスが取り扱う「駐車料金」にも課税される見込みです。このため「ゆり北」の賃貸住宅では年間四万～五万円の負担増となります。

二十三区公団住宅自治会協議会の提起により、「ゆり北自治会」として、つぎの四項目の要請を、大蔵・建設大臣、公団総裁に提出しました。

一、消費税転嫁による四月からの公団家賃、共益費等の値上げに反対し、撤回を要求します。

二、消費税転嫁をあいまいにする「物価その他の経済事情の変動」を理由としたいっせい家賃値上げに反対します。

三、家賃本体と消費税額を分離して居住者に明示せず、「消費税込み」の新家賃をおしつけることに反対です。

四、公団の「家賃改定ルール」の問題点がきわだってきているので、家賃の原価構成を見直し、「ルール」を再検討するよう要求します。

原稿募集

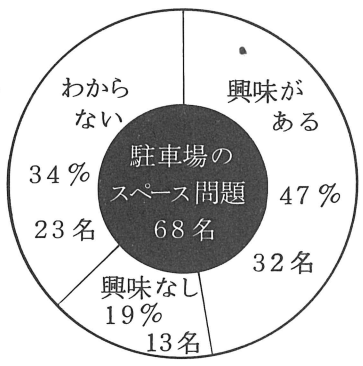
あなたのふるさとを紹介してみませんか？

広報部

「ゆり北」新聞討論（その二）

＜皆様の討論です!!＞

「ゆり北」一月号より新聞討論を開始し、今回は一月号の意見に対する討論を展開してもらいました。投稿者は三十名増え、全体で六十八名となりました。



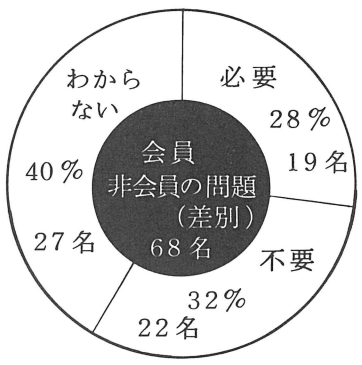
Fさん　Aさんに賛成です。会員が公平な価格で借りられる方向を目指すべきだと思います。民間料金とのバランスとか、遠近による価格差を考えても良いと思います。

Gさん　B・Cさんに賛成、Dさんには反対です。子供達が多く団地内の車移動は大変危険で、二階建駐車場は特に危険です。効率を重視せず、子供の安全を考えるべきです。

Hさん　Cさんに反対、Dさんに賛成です。公団が今の車社会を想定した駐車場をつくるべきであったが、現実にはそうなっていないため、現在のスペースでいかにして全車を収納するのかを考える必要があると思います。そのため、一部駐車場の立体化または、民間駐車場を借り切ったらどうでしょうか？　Cさんのように駅が近いから車が必要ないと決めつけるのはどうかと思います。例えば老人をかかえているため、本当に必要な人もいるのです。車に乗る人、乗らない人がお互いの気持ちを考えることが大切だと思います。また、駐車場からの収入は修繕費積立金に充当されています。もし駐車場の収入がないと、一戸当たりの管理費負担が大幅にアップするのです。

Iさん　Cさんに賛成、Dさんに反対。駐車場の拡張、立体化に反対です。駅に近いので車は必需品ではありません。それよりも生活環境をもっと良くすべきです。私の共有分である土地を駐車場などにせず、植樹を増やして欲しいと思います。車は排気ガス、騒音の元であり、常に事故の可能性があるため、現在の駐車場を緑地に戻すべきだと思います。

Jさん　Aさんに反対、Eさんに賛成。駐車場のスペースを増やすことは無理だと思いますが、来客用に一区画をさいてくれると助かります。また大きい荷物の出し入れ時、団地内の駐車場へ止めたいと思います。



Fさん　子供会とは分離した方がよい。会費制である以上は、差別をつけるべきだ。自治会活動に興味をもたず協力をしない住民は、自治会活動によるメリットを受ける資格がない。

Gさん　会員・非会員にこだわらず、住み良い団地にする為にも、啓蒙運動はやるべきだ。差別はつけないで気がるに入会してもらえるように、環境作りをする。「ゆり北新聞」の全員への配布も、重要な活動だと思います。

Hさん　住民の和が望ましい。最近の幼児誘拐等、防犯には、住民同士の協力が最も有効です。又自治会員でよかったというきめ手を考える事もよいと思う。

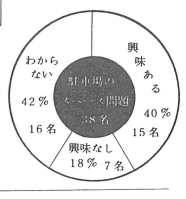
Iさん　非会員の中には、管理組合で十分と考えている人もいると聞く。「入会しない理由」をはっきりさせることも、解決の一方法、また少数派をいかに多数派が、尊重できるかが問題である。

Jさん　もっと住民に密着した活動をしてほしい。一般会員が参加できる場所がない。

他に、Aさんに一言として、自治会予算中で、子供を対象とした行事は、夏のキャンプぐらいで、その予算はほんの少しです。またハイキング等は、大人も対象としていますので、ぜひ参加して下さい。こんな意見もあります。例えば節分には豆・夏にはウチワ等自治会名入りで配ればPRになる等々。

「ゆり北」一月号で掲載した討論内容です。参考にして下さい。

駐車場スペースの問題



Aさん　スペースが狭ますぎ全車収用は無理なので料金を高くするか、民間駐車場を貸りる人への補償を考えるべきだ。

Bさん　スペース確保は難かしいが、子供達の遊び場と接近しているので危険を感じます。従ってこのままで十分です。

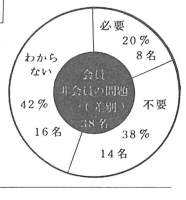
Cさん　駐車場自体不要です。仕事で必要な人は、独自で確保すべきです。当団地は駅にも近いので車は必需品ではないと考えます。

Dさん　スペースを増して下さい。例えば、立体化、団地外スペースの確保、近隣にパーキングビル建設等が必要です。

Eさん　来客車用の駐車スペースがほしい。

次回からは、今回の意見に対してどう考えるかを投稿してもらいます。投稿依頼は、自治会名簿より無作為で抽出しますので、依頼された方は是非御協力下さい。

会員・非会員の問題



Aさん　会費を払っているので、差別しないと会員の意味がない。会費は高すぎる。自治会と子供会を分けてはどうか。

Bさん　遠くの親戚より近くの他人というが、住民同士の和が必要であり、自治会活動を理解してもらい住みよい町づくりを目指す必要がある。

Cさん　差別をつけるのではなく会員が「入会してよかった！」と思えるよう、もっと啓蒙運動をすべきで、自主的に参加するのが望ましい。

Dさん　会員だけの活動では、自治会活動の目的にそわないのではないか？〝差別〟をはじめたら、本来の目的は達成できないと思います。

Eさん　〝差別〟と聞くと抵抗があるが、「区別」であれば、それは必要と思う。また自由入会である以上は、差をつけた方がよいと思う。

その他非会員からも会費を徴収して住民全員が協力してゆけたら、理想的だという意見などありました。

ことはじめ

書き初め

五年　蔵内　香也

「そこはこの方がいいよ」
「もういや」
せっかくおじいちゃんがおしえてくれても、いい字は書けません。失敗すると、すぐ黒くぬりつぶしてしまうのは、私の悪いくせです。すぐギャーとさけんで、たちまちはん紙は真っ黒になります。
「また失敗」
今日は、できないのかもしれないと、次の日にやっても、どうしてもうまく書くことが出来ませんでした。
「あと最後の二枚だ。」
のこりのはん紙を数えて、二枚しかないので、すこしきんちょうしながら、おじいちゃんが何度も何度も注意してくれた所を思い出して書きました。すると二枚目の方がよくできたので、それを学校に持って行きました。
学校で書いたときも、まちがえやすい所を注意しながら書いて、先生にだしました。すると
「ちょっと細かったなあ。」と言いました。
結きょく金、銀の入賞はできなかったけれど、自分のなっとくのいく字がかけて、よかったです。
来年も、今度は金、銀入賞になるようにがんばって書きたいです。

きらいな書き初め

五年　柳沢　耕

ぼくは、書き初めがきらい。だれが考えたのだろう。せまい習字紙に書くと、きんちょうする。あと十センチ大きいといいのに。
思い切って「平和な朝」と書いてみた。「和」という字は、うまく書けたが「な」と「朝」がおかしい。
いやになって、新しい紙に書く。うまく書いていると、前の紙のすみがついて、かっこう悪い。
あと一枚しかない。きんちょうしたら変になった。「ああ、もういやだ。」でも提出するしかない。
やっぱり、習字は、きらいだ。こんなものを好きな奴なんて、ぜったいにいない。もう、来年は、書きたくない。

楽しかったスキー

三年　浜崎　智行

冬休みに、旅行で白かばこのスキー場に行きました。ついた日の次の日に、スキーをかりて、スキー学校に入りました。先生は、黒いサングラスをかけた、とてもかっこいい先生でした。ぼくは、その時、この先生は、やさしいぞ、と思いました。先生は、思ったように、やさしい先生でした。さいしょに、歩く、れん習をしました。ぼくは、こんなのかんたんだ、と思いました。その次は、ストックをつかって、すべるれん習です。ちょっと、むずかしかったです。それに、スピードがでて、ぶつかりそうで、とてもこわかったです。でも、何回かすべってるうちにかんたんになってきました。こんどは、プルークをしました。下まできてから、ブレーキをするのは、とても力がいりました。でも先生は、
「そのままそのまま。」
と何回も言ってくれたので、そのままにしていたら、とまりました。そしたら先生が、
「いいよ。」
といってくれました。ぼくは、その時は、とてもうれしかったです。ぼくは、こんなにすべれるようになって、とても、うれしかったです。また、こんども、やりたいです。

入賞おめでとう!!

毎年恒例になっている青少年対策地区委員会の「新春書き初め」の入賞者が決まりました。応募点数は三八二点、金賞・銀賞・銅賞・佳作の入選は五四名です。赤塚新町小からは二四名の入賞者がありました。ゆり北関係の入賞者は次のとおりです。

一年・金賞　平井孝治
銀賞　西木　祥、松本陽一郎
銅賞　黒川一倫
二年・銀賞　赤松千紘
佳作　岩淵寿寛、川辺浩道
三年・銀賞　平井智子
銅賞　東井　亮
佳作　野呂麻衣子
椎名多恵子
四年・銀賞　秋山和子
佳作　竹澤圭子、吉村典子
五年・銀賞　有泉さとみ
銅賞　田谷野映、豊嶋有紗
佳作　五十嵐あずさ
六年・金賞　越智周子
銅賞　中田沙理

シリーズ　バードウォッチング
公園にいるよ①　カワセミ

ねりま自然のなかま　田中　勝子

光が丘公園の一番南の、バード・サンクチュアリとふれあいの池では昨年十月から、待ちにまったカワセミが住みつくようになりました。カワセミはスズメより少し大きく、背中はあざやかな水色で、長いくちばしを持っています。キング・フィッシャーとよばれるくらい魚を獲るのがじょうずです。でも光が丘公園のカワセミはヤングなものですから、しょっちゅう魚を獲り損なっては残念そうに水面をみつめ、しばらくすると気をとり直してまた、ダイビングを試るのです。そんなわけで、見事に魚を獲るのを見たときには思わず、〝ヤッタネ！〟といって拍手をし、ニッコリしてしまいます。
カワセミさんの朝食は九時前後。食後しばらく水面を一直線に飛んだりして遊び、遠くへいくこともありますが、夕食は四時前後です。「きれいねぇ！」とほめると、後ろ向きの姿勢から横向き、真正面を向くなどのサービスをしてくれます。
ふれあいの池の松の木や、ツツジの植え込みをみてごらんなさい。白い物がみえるでしょう！　それがカワセミのウンチです。こんなふうに鳥の生活の跡（しるし）をみつけて、鳥の居場所や食べ物を調べることを、〝ウンコロジー〟といいます。この春、カワセミにおムコさんがきてカップルができるか、それともももっといい場所へ移ってしまうか、期待と不安が半分ずつのこの頃です。
野鳥をみる人のマナーは、①鳥をおどかさない。②石を投げない。③遠くから見る。まとめていうと野鳥の小さな心臓を驚ろかせない、やさしい気持ちです。

サッカークラブに入って！

三年　今西ゆうすけ

サッカーをやってよかったことは、友だちとも仲よくできて、けんこうにもよいからです。もっともよかったことは、点を入れることです。みんなもよろこんでやっているのでよかったと思います。みんなが、サッカーをやって、どう思っているのか知りたいです。これからも、がんばりたいです。

三年　中谷　純

東京ストライカーズにはいって三年たちます。さいしょはボールをけっているだけだったけれど、今はルールもわかって、みんなとしあいができるようになりました。たくさん友だちもできました。ぼくは、サッカーをずっとつづけたいと思います。

三年　竹内とし人

一年生からサッカークラブに入っています。さいしょは、ぜんぜん点を入れられなかったけど、今では入れられるようになりました。でもトーナメントのし合いでは点を入れたことがありません。「今度のし合いでは　ゴールをきめるぞ。」と、がんばってれん習をしています。

新しい識別マーク

◎すべての自転車、バイク、乳母車などに貼って下さい。
前の識別マークも三年がたち、変色や汚れが目立ってきています。今度のは、年度が入っていません。書きたい方は、そこに油性のサインペンで号棟を入れて下さい。
◎可燃ゴミの出し方
可燃ゴミは丈夫な紙袋で、袋の口は、ひも・テープ等でしっかり締めて出しましょう。
次のものは可燃ゴミ（紙パック、紙おむつ、混紡衣類、化学ぞうきん）

◇サークル紹介◇
バレーボール

近づく春に向けて身軽になってみませんか。寒さに縮んでいる体を動かしてみませんか。中学生、高校生、そして気分は十代の大人の混合したバレーボール同好会です。一つのボールを追いかけて、珍プレー、好プレーありの楽しいサークルです。走り回って全身が、笑い転げて腹筋が、ひきしまることうけあいます。男女を問わず、大人も子供も（中学生以下は親と一緒であれば）誰でも参加できます。水曜、土曜、夜七時から九時まで新町小の体育館で、練習しています。
皆様の御参加をお待ちしています。
▽蔵内（九七七－一六一八）
吉柳（九三八－九一八一）夜のみ

ご案内

高尾山へいきませんか？
◇カタクリとスミレをたずねて
◇四月二日（日）
◇京王高尾山口改札口　十時集合
◇問い合わせ
（九三八）二七七七（夜）田中

編集後記

会報「ゆり北」一月号より「会員・非会員の問題」「駐車場スペースの問題」についての新聞討論を開始しましたが、この討論には前号の「ゆり北」に掲載した意見について述べてもらうことと、その対象者を自治会名簿より無作為に抽出していますので、投稿依頼された方には、前号の「ゆり北」が必要になります。
従って、大変恐縮ですが、新聞討論実施中は「ゆり北」を保存していただきたく皆様の絶大なるご協力をお願いします。
「ゆり北」を捨てないで下さい。